

【そよかぜ 2学期の様子】

☆運動・動作☆

「ゴールボール」

パラリンピックでも行われているゴールボールに挑戦しました。ボールを転がして得点を入れるチームと守るチームがあります。(安全に配慮し、目隠しは付けずに行いました。)

試合の前に、ボールを転がす練習をしました。踏み込むことや振りかぶることを指導者が教えると、ペアの友達に向かって速いボールを転がすことができました。



試合中は、転がす前や守る前に作戦ボードに集まり、駒を動かしながら作戦を立てました。



クロスボール作戦
ボールをクロスさせながら、コーンのギリギリを狙う作戦



せ〜の！作戦
みんなが同じタイミングで転がす作戦



前後作戦
前で守る人と後ろで守る人で分担する作戦



左右作戦
左を守る人と右を守る人で分担する作戦



★コミュニケーション★

「そよかぜモルック」

フィンランドで生まれたスポーツ「モルック」を行いました。「30点」ぴったりにならないと勝つことができないので、ペアの友達と残りの点数を確認し、相談しながらスキットル（的）に向かってモルック（木の棒）を投げました。



☆お楽しみ会☆

2学期に行った授業の中からどの活動を行うのかを話し合い、お楽しみ会を行いました。今回は役割分担についても話し合い、自分の役割を全うするために台本や配置図を描きながら準備をしてきました。

スプーンに乗せたたまごを落とさないように運ぶ「たまご運びゲーム」を行いました。たまごや周りをよく見ながら落とさないようにゴールまでたまごを運びました。



箱の中に手を入れて触った感触やにおいを書いてみんなで答え合わせをする「箱の中は何でしょう?」を行いました。「ふわふわしている」など自分が感じたことを付箋に書いて、ホワイトボードに貼り答え合わせをしました。



「自分も友達も笑顔に」を全体のめあてにして「風船バレー」を行いました。前回の学習でルールを覚えた子供たちは、相手に点を取られないように声を掛け合いながら、バレーを楽しみました。



飛び石の中に入っている骨を集めて恐竜を復元させる「恐竜復元ゲーム」を行いました。飛び石に入っている骨の数や種類を覚えて友達に伝えたり、復元したい恐竜を相談したりしました。

